

自民党 大田区民連合幹事長

ゆもと 良太郎



明日のために「今やるべきこと」がある!!



労働力不足・人口減少社会への対応

Ota-ku, Tokyo

労働力不足は社会全体の課題、デジタル活用による仕事の効率化・海外人材の活用に向け国際化への対応は必須のテーマです。

- ✔ 社会全体のデジタル化推進を支援します。
- ✔ デジタルが苦手な人(デジタル難民)も適応できる支援を行います。など



どこに住む?「大田区がいい!!」みんなに選ばれる街、大田区を作ります

Ota-ku, Tokyo

なぜ選ばれる街を目指さなければならないのか

どこに住むかを検討する時に立地や環境、区市の行政サービスを比較してより望ましい街を選択する傾向にあります。社会を支える現役世代の人口構成が増えれば福祉施策は充実をできます。裏面の人口構成の推移は現時点の見込みです、持続可能な発展は現役世代に選ばれる街の実現と相関関係にあります。

- ✔ 安心・安全は生活の根幹。デジタルを活用した治安強化と、計画的な防災力強化を図ります。
- ✔ 徒歩・自転車・車いす・ベビーカー、自動車、バイク、公共交通など移動の手段は様々、公共交通と併せてシェアサイクルやデマンド交通、舟運など新たな移動手段の活用も視野に入れ交通利便性の高い街を創ります。
- ✔ 新空港線整備と併せて蒲田周辺、大森駅周辺、臨海部への結節点でもある平和島駅周辺など、中心市街地の都市機能を更新し街のブランド価値を上げます。
- ✔ ふるはま(大森のビーチ)、平和の森、平和島公園、城南島海浜公園など自然豊かな大田区の特徴をもっと活かして潤いのある生活の実現を目指します。
- ✔ 急な体調不良、そんな時に適切な医療サービスを受けられる大田区を目指し、地域医療の充実を図ります。
- ✔ 高齢者の一人暮らし・高齢夫婦2人の生活も安心できる社会を創ります。など



異次元の子育て支援強化を目指し少子化にSTOP!!

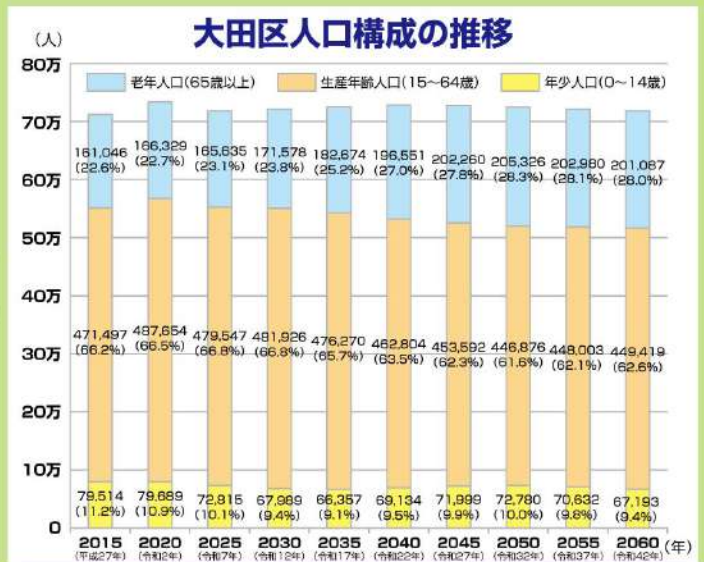
Ota-ku, Tokyo

なぜ今子育て支援強化なのか

子育て支援強化を積極的に行い、子育て世代を中心に高い人口増加率を実現させている市が注目を集めています。子育て支援強化が子育て世代を集め、人口増加に伴い市内経済は活性化、税収増が実現し、増収は福祉向上へと繋がっていく。良い循環を作る仕組みをカタチにします。

令和3年東京都の出生率は1.08%。少子化を解消する為には子育ての負担を軽減する支援策が必要です。妊娠期～乳幼児期～学齢期～社会人 伴走型の子育て環境を整えます。

- ✔ 出産後～3歳頃まで、お母さんは心身共に大変です。サポート体制の強化を図ります。
- ✔ 保育と幼児教育をバランスよく行える環境を目指します。
- ✔ 学齢期になっても社会が子育て支援をできる環境が必要です。
児童館の配食サービスなど働く両親を応援します。
- ✔ 奨学金制度を受けられる対象となる学生が少なすぎます。
もっと多くの機会を作る為に対象要件の緩和を目指します。
- ✔ 公立小学校の教科担任制導入を検討します。
- ✔ 理数系・英語・体育など特化校を増やします。
- ✔ 特化校で成果の上がった取組は大田区全校へ展開します。
- ✔ 校則の見直しを図ります、今の時代に合った校則へ。
- ✔ 学校給食の無償化を目指します。など



※ 各年の合計人数は、表示単位未満を四捨五入しています。

※ 各年の人口構成の割合は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計しても100%とならない場合があります。

上記政策以外でも、大田区民のみなさまにとって有益な政策をたくさん提案・実施してまいります!!

地元と家族をこよなく愛する3児の父です!

地元の「ゆもと」。

大田区政

昭和51年5月 大田区大森生まれ(おうし座A型)
大森幼稚園・大森第五小・日大三中・日大三高を経て
明治大学商学部貿易コース卒。
大学在学中より都議会議員秘書となる。

平成15年4月 大田区議会議員選挙に自由民主党公認
若干26歳で初出馬、初当選(5,536票)。
66候補者中3位。新人1位。

平成31年4月 大田区議選にて4期目当選(7794票)。

ゆもと 良太郎事務所

〒143-0011 東京都大田区大森本町2-31-10 tel. 03-3765-1464
fax. 03-3765-1482 e-mail. info@yumoryo-otacity.jp



www.yumoryo-otacity.jp

ゆもと良太郎事務所 検索

